

鹿児島県 特産品協会だより

News from
Kagoshima
Products
Association

Vol.
39
Spring

公益社団法人鹿児島県特産品協会



大島紬着用機会、県産食材の活用を目的に始まった「本場大島紬と鹿児島島の食を楽しむ夕べ」も今年で5回目を迎え、過去最高の185名が来場された。



毎年開催される「ふるさと祭り東京2017」(東京ドーム)に鹿児島ブースとして13社が出展し首都圏の消費者へ県産品のPRを行った。

● 特集

平成28年度「特産品と明治維新150周年」

・明治維新から学ぶ特産品の今後について
鹿児島県歴史資料センター黎明館 館長 灰床 義博 氏 2~3

● 流通最前線 4~5

・海外市場動向
「シンガポールにて鹿児島のPR」
鹿児島県ASEANディレクター シュ・ユエンシャオ・ケナード 氏
・首都圏市場動向
ててて見本市について

● (鹿) 維新ジェネレーション(会員紹介) 6

・丸武産業株式会社
・田苑酒造株式会社

● 特産品協会インフォメーション 7

・ふるさと特産運動推進指導員の声
・「おもてなし英会話研修会」受講者募集
・「特産品協会だより」ご意見掲示板

● 鹿児島羅針盤 8

「多様こそ政策成功の秘訣」
東京大学名誉教授 月尾 嘉男氏